



2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月13日

上場会社名 株式会社JRC 上場取引所 東
 コード番号 6224 URL <https://www.jrcnet.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浜口 稔
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 増崎 信也 (TEL) 06(6543)8680
 四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	4,390	—	497	—	500	—	294	—
2023年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 304百万円(—%) 2023年2月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	23.32	21.48
2023年2月期第2四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2023年2月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年2月期第2四半期の数値及び2024年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 当社は2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。
 当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	9,538	3,706	38.8
2023年2月期	9,962	3,450	34.6

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 3,705百万円 2023年2月期 3,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	158.48	158.48
2024年2月期	—	0.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。2023年2月期については当該株式分割前の配当金の額を記載しております。2024年2月期(予想)については、株式分割後の配当金の額を記載しております。

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,541	6.5	1,364	9.0	1,354	6.6	910	9.6	72.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年2月期2Q	12,672,860株	2023年2月期	12,622,860株
2024年2月期2Q	2,860株	2023年2月期	2,860株
2024年2月期2Q	12,626,522株	2023年2月期2Q	12,620,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 当社は、2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2023年10月13日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページ (<https://www.jrcnet.co.jp/>) に掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されるなど、経済活動の正常化に向けた動きが見られました。海外におきましては、ウクライナ情勢の長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高騰、円安による物価上昇の継続など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、すべては現場を基本としたリアルから見出し、まだお客様にない視点での課題の「発見」から、不をなくすソリューションを提案し、課題解決によって「発展」へと繋げていくため、企業スローガンとして『発見を、発展へ (Discovery to Development)』を表明しており、全役職員が継続的な成長と持続可能な社会の実現に向けた各種施策に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、原材料・燃料高騰の影響を受けましたが、前期末に減少に転じた受注が復調したことを追い風に、ソリューション比率の拡大、重点販売製品の適正在庫の見直し・納期短縮などに取り組みました。また引き続き、高騰する原材料の安定調達に注力するとともに、材料比率を意識したコストダウンと経営資源の効率化を進めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は43億90百万円、営業利益4億97百万円、経常利益5億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億94百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

①コンベヤ事業

コンベヤ事業では、新設案件が減少したものの、更新案件、リプレイス案件が前年同期比を上回るとともに、コンベヤメンテナンスが高水準で推移したことから、売上高は42億2百万円、営業利益は5億56百万円となりました。

②ロボットSI事業

ロボットSI事業では、半導体等の部品不足や供給制限の中でメンテナンス対応や新規受注を進め、パレタイジングシステムの受注が増加し、食品産業分野の新規取引先開拓により売上高も増加しましたが、当第2四半期連結会計期間に予定していた大口案件の検収時期が翌四半期に移行したことから、売上高は1億96百万円、営業損失は51百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4億23百万円減少し、95億38百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して1億49百万円減少し、57億90百万円となりました。主な増減の内訳は、電子記録債権の減少2億89百万円、仕掛品の増加1億1百万円等であります。

固定資産については、減価償却の進行に伴い有形固定資産が52百万円減少しました。また、破産更生債権等とそれに係る貸倒引当金の取崩し及び繰延税金資産が減少した結果、投資その他の資産は2億29百万円減少しました。その結果、固定資産は37億48百万円となりました。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて6億79百万円減少し、58億32百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して4億69百万円減少し、24億98百万円となりました。これは主に、未払法人税等が3億79百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して2億10百万円減少し、33億33百万円となりました。これは主に、借入金返済のため2億13百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2億56百万円増加し、37億6百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が1億94百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の34.6%から38.8%に上昇しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して10百万円減少し、15億79百万円となりました。

各キャッシュフローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は3億円となりました。これは、法人税等を4億31百万円支払った一方で、税金等調整前四半期純利益を5億8百万円計上したこと、売上債権及び契約資産が2億54百万円減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は47百万円となりました。これは、固定資産の取得のために46百万円支出したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は2億63百万円となりました。これは、配当金の支払いのため1億円支出したこと、借入金返済のため2億13百万円支出したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年8月9日に公表いたしました「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」から変更はございません。

なお業績予想は現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する前提に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素がありますので、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2023年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,640,160	1,629,585
受取手形	613,829	667,934
売掛金	1,316,414	1,292,660
電子記録債権	1,202,858	913,814
契約資産	—	2,031
商品及び製品	478,010	450,984
仕掛品	477,407	578,919
原材料及び貯蔵品	165,404	180,657
その他	51,168	78,207
貸倒引当金	△5,340	△4,479
流動資産合計	5,939,914	5,790,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,007,730	990,975
機械装置及び運搬具（純額）	401,031	353,944
土地	1,615,020	1,615,020
その他（純額）	46,182	57,326
有形固定資産合計	3,069,965	3,017,267
無形固定資産	49,995	58,288
投資その他の資産		
投資有価証券	85,304	101,743
破産更生債権等	1,837,996	1,523
退職給付に係る資産	75,093	78,155
繰延税金資産	417,642	253,542
その他	249,837	239,641
貸倒引当金	△1,763,457	△1,523
投資その他の資産合計	902,417	673,084
固定資産合計	4,022,378	3,748,640
資産合計	9,962,292	9,538,954

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2023年 8 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,584,963	1,551,563
契約負債	44,919	18,167
1 年内返済予定の長期借入金	426,000	426,000
未払法人税等	431,971	52,853
賞与引当金	121,044	117,291
その他	359,010	332,871
流動負債合計	2,967,909	2,498,747
固定負債		
長期借入金	3,296,000	3,083,000
退職給付に係る負債	57,821	58,823
その他	190,477	191,964
固定負債合計	3,544,298	3,333,787
負債合計	6,512,208	5,832,534
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	105,573
資本剰余金	—	25,573
利益剰余金	3,489,538	3,683,983
自己株式	△143,000	△143,000
株主資本合計	3,426,538	3,672,129
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,758	26,033
退職給付に係る調整累計額	7,324	7,267
その他の包括利益累計額合計	23,083	33,301
新株予約権	462	988
純資産合計	3,450,084	3,706,420
負債純資産合計	9,962,292	9,538,954

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2023年 3 月 1 日 至 2023年 8 月 31 日)
売上高	4,390,322
売上原価	2,954,186
売上総利益	1,436,136
販売費及び一般管理費	938,159
営業利益	497,976
営業外収益	
受取配当金	2,381
為替差益	132,106
スクラップ売却益	11,517
その他	25,260
営業外収益合計	171,265
営業外費用	
支払利息	11,743
貸倒引当金繰入額	133,672
その他	23,515
営業外費用合計	168,932
経常利益	500,309
特別利益	
固定資産売却益	302
保険解約返戻金	9,347
特別利益合計	9,649
特別損失	
固定資産除却損	1,125
特別損失合計	1,125
税金等調整前四半期純利益	508,833
法人税、住民税及び事業税	51,324
法人税等調整額	163,062
法人税等	214,386
四半期純利益	294,446
親会社株主に帰属する四半期純利益	294,446

四半期連結包括利益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2023年 3 月 1 日 至 2023年 8 月 31 日)
四半期純利益	294,446
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	10,275
退職給付に係る調整額	△56
その他の包括利益合計	10,218
四半期包括利益	304,665
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	304,665

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	508,833
減価償却費	111,694
のれん償却額	1,034
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,753
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,762,794
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△3,784
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,002
受取利息及び受取配当金	△2,383
為替差損益 (△は益)	△276
支払利息	11,743
固定資産売却損益 (△は益)	△302
保険解約返戻金	△9,347
固定資産除却損	1,125
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	254,162
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△91,808
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,205
未払費用の増減額 (△は減少)	17,071
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△39,534
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	1,836,473
その他	△52,396
小計	743,553
利息及び配当金の受取額	24
利息の支払額	△11,622
法人税等の支払額	△431,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	300,076
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の除却による支出	△273
有形固定資産の取得による支出	△46,274
有形固定資産の売却による収入	302
無形固定資産の取得による支出	△16,312
投資有価証券の取得による支出	△1,020
保険積立金の積立による支出	△4,403
保険積立金の解約による収入	5,982
保険積立金の払戻による収入	12,802
その他	1,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,833
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△213,000
株式の発行による収入	51,146
配当金の支払額	△100,000
リース債務の返済による支出	△1,765
新株予約権の発行による収入	525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△263,095
現金及び現金同等物に係る換算差額	276
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,575
現金及び現金同等物の期首残高	1,590,160
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,579,585

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月9日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2023年8月8日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式50,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ25,573千円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が105,573千円、資本剰余金が25,573千円となっております。

(セグメント情報等)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,202,412	187,910	4,390,322	—	4,390,322
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	9,032	9,032	△9,032	—
計	4,202,412	196,942	4,399,354	△9,032	4,390,322
セグメント利益又は損失 (△)	556,356	△51,416	504,939	△6,962	497,976

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△6,962千円は、セグメント間取引消去になります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	
製品	3,609,923	132,980	3,742,903
商品	476,634	20,444	497,078
工事	115,854	34,485	150,340
顧客との契約から生じる収益	4,202,412	187,910	4,390,322
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	4,202,412	187,910	4,390,322